

はじめに 原子力を選択して失うもの 小出 裕章 3

第1章 隠された臨界事故 11

15分間の原子炉暴走 12 / 誰も事故に気づかなかった 13 / チェルノブイリ事故と同じ「即発臨界」 15
 ひた隠しにされた事故 16 / 志賀原発だけではなかった 18 / 放射線被曝の恐怖 20
 被曝により奪われたいのち 23 / 第三の臨界事故があった 24 / 不正のパーゲンセール 26
 沸騰水型原子炉の決定的な欠陥 28 / 制御棒が34本抜けた 31
 志賀原発事故で、東京・大阪・名古屋、三大都市が死の街に！ 33
 あわや大事故だった能登半島地震 38 / 連動して動いた2本の活断層 42
 福島原発事故で首都圏に200万人以上のガン死者が 43

第2章 「世界で最も危険な原発」 49

続出したデータ偽装 50 / 「そこから先はSFの世界です」 52 / 原子炉が溶ける 54
 水漏れ事故の恐しさ 56 / 腐食した配管が破裂、作業員が死亡 58
 原子炉本体は耐震工事の必要なし？ 61 / 東海大地震は阪神大震災の15倍規模 63
 「日本人の原爆アレルギー」？ 64 / おそまつな市の防災計画 66 / 避難先は原発の日と鼻の先 68

放射能とともに閉じ込められる住民 70 / 非常用炉心冷却装置の配管が爆発 71
 ねじ曲げられる事故情報 75 / 事故発生時間の偽装 77 / 環境に与えるさまざまな影響 78
 白血病、甲状腺、リンパ腺の病気 81 / 「息子はなぜ白血病で死んだのか」 83
 被曝労働者の安全は度外視 85 / 固い岩盤の正体 88 / 設計技師の告発 89
 津波、余震により決定的な損傷が 91 / 「浜岡原発」事故シミュレーション 94
 830万人もの死者を出す原発ドミノ事故 97
 原発マネーに翻弄される住民 100 / 「愚かさの象徴」―1億2000万円の鳥居 104

第3章 日本を滅ぼす 〃 原発震災 〃 107

原発が爆発する！ 108 / 1・2トンもの放射能汚染水が海に 111 / 大気にも放射能漏れ 113
 原発の真下まで伸びていた活断層 116 / 周辺設備の脆弱さ、防災体制の貧弱さ 118
 急性死20万人、首都圏で250万人が被曝 121 / 東北を無人にする「女川原発」事故 125
 活断層密集地域に原発も密集 129 / 活断層の真上に6機の原発が 131
 「ひずみ集中帯」に位置する若狭湾 134 / 東京・名古屋・大阪 三都壊滅の「敦賀原発」事故 143
 「もんじゅ」事故がもたらす恐怖の事態 138 / 「地球最強の毒物」プルトニウムが大地を汚染 147
 事故が頻発する高速増殖炉の危険性 144 / 「伊方原発」を揺るがすA級活断層 147
 最新原子炉で起きた手抜き事故 151 / 近畿地方で224万人のガン死者が出る「伊方原発」事故 153
 「島根原発」と長大な宍道断層 156 / スケープゴートにされる松江15万市民 158
 「玄海原発」事故で424万人がガン死 162 / プルトニウムを装荷される玄海原発 165
 「泊原発」と新たなる危機 167

第4章 未来を汚染する「六ヶ所再処理工場」

171

- 「開発」の大波が村をさらった 172 / 荒廃する土地に降ってわいた核燃料施設誘致 174
映画『六ヶ所村ラプソディー』 176 / 80万トンの死の灰をどうする 178
つまずいた核燃料のリサイクル 180 / ばらばらに切断し、溶解される燃料棒 181
1日に原発の1年以上の放射能を放出 183 / 再処理工場が周辺住民に与える被曝は 184
掃除機のほりから放射性物質が 186 / 蓄積される海洋の放射能 188
再処理工場周辺で多発する白血病 190 / カモメも核廃棄物 195
子どもの白血病危険度が2・87倍も高い 197 / ソープ工場で大量の放射能漏れ 199
外部へ完全開放される放射性物質 201 / 設計図から消えた放射能除去装置 205
六ヶ所再処理工場の事故シミュレーション 208 / 地球そのものを汚染する可能性 209
原子力報道はタブー 214 / 枠を超えて広がる反対の声 217 / リサイクルではなく倍倍ゲーム 219
核のゴミを埋めろ 221 / 住民さえ知らない最終処分候補地 223
六ヶ所村再処理工場の下にも断層が 226
六ヶ所村に集う人々 228 / ウラン濃縮工場の隣りに小学校を建設 230
「核燃にたよらない村づくり」 233 / 「六ヶ所村には日本が凝縮している」 235

エピソード 239

おわりに 原子力専門家の責任——瀬尾健さんの選択 小出 裕章 259